



ふくちやまし

議会だより

No.21

平成10年5月1日
発行 福知山市議会

編集
福知山市議会だより編集委員会
福知山市字内記13の1
☎0773 (22) 6111



市役所1階ロビーの議会コーナー
テレビは年4回(3、6、9、12月)の定例会と、臨時会(臨時)の本会議を放映します。また、テレビの下の戸棚には、議会関係の資料が入っていますので、御自由にご覧ください。

3月定例市議会の概要

平成10年第1回定例会は3月6日から27日までの22日間にわたって開かれ、平成10年度予算や条例の制定・一部改正、平成9年度補正予算など39議案を審議した。13、16、17日の3日間、延14人の議員が質疑を行ったあと、総務・市民厚生・経済・文教建設の各常任委員会でそれぞれの所管議案を審査、27日の本会議で、いずれも原案どおり可決した。

◆平成10年度予算

一般・特別・企業全会計の総額は642億2、222万5千円で、平成9年度当初予算に比べて35億4、175万7千円増、5・8%の伸びとなった。

●一般会計

278億1、000万円で18億7、000万円増、7・2%の伸び

●特別会計

15会計の合計で246億980万円。1億3、620万円、0・6%の減

●企業会計

ガス・水道・病院の3会計

で、118億242万5千円で18億795万7千円増、18・1%の伸び

◆新設条例

消防署裏に新築した庁舎の1階を防災センターとして防災に関する資料の展示や研修に利用することを定めた。なお、2階は消防緊急通信指令施設。

◆平成9年度補正予算

一般・特別・企業合せて3会計で1億7、739万8千円を補正し補正後の総額を625億7、339万8千円とした。

一般質問

(3月定例会)

四年制大学設立と市行政支援 少年犯罪多発と学校教育

福政会

質問 中村市長の三選出馬表明について、2期8年の政治家として
の先見性と卓越した行政手腕をも
つて市政の発展に尽力されたこと
を評価し、挙げて支援をいたしま
す。

一層のご努力を。

答弁 三選出馬への激励は有難
く、趣旨をふまえ努力する。

質問 「町づくり1000人アン
ケート」の集計結果の中味と市行
政の対応はいかにあるべきか。

答弁 「住みやすい」の答えが
75%、「住みにくい」が31%であ
る。住みにくいと言うより不便だ
との考えがある。商業の大型集積
と合せ、市街地の活性化の促進も
必要。今回の市予算の中で空店舗
対策やカラー舗装、融資制度の活
用等配慮している。

質問 四年制大学設立のための行
政支援のあり方、地域に対する開
かれた大学としての働きに期待す
るものであるがいかに。

四大開学の諸条件等の整備 不況対策、有害鳥獣対策について

自民クラブ

質問 京都創造大学開学まで市は
どうかかわっていくのか。

答弁 運営に市として発言力を持
つ必要がある。それが開かれた大
学にもつながる。

質問 自治会要望、周辺整備につ
いての市の対応は。

答弁 地域住民の
方々から、道路問
題、駐車場対策、
工事にかかわる諸
問題、学生のマナ
ー等、大学周辺の
環境について、苦
情など聞いてい
る。市としては責
任をもって取り組
んでいく。また、
窓口は、企画部で
ある。

質問 中小企業を取り巻く経済環
境は非常に厳しい。黒字経営であ
っても金融機関の貸し渋りで資金
繰りがつかず倒産した企業もある
と聞く。金融機関に積極的に指導
すべきではないか。

答弁 そついうことのないよう、
十分心掛けなければならない



設置が待たれる四大周辺道路の整備▶

し、貸し渋りが無いよう考えさせ
ていただいている。

質問 大きな公共事業は分割発注
してでも地元企業を優先し、また
前倒し発注する考えはないか。

答弁 新年度は背伸びした積極予
算を組んだ。商業、建設業に与え
る影響は大きく、活性化を促すだ
ろう。地元企業の育成、発展につ
ながれば幸いだ。国の公共事業の
前倒しは、集落排
水ですでに兆しが
見えるが、交付金
も前倒ししてもら
わないと自治体負
担につながる。

質問 府から有害
鳥獣対策の防護柵
の設置認可が下り
るのは7月頃で遅
い。シカは田植え
がすんだ直後から
苗を食べに来る。認可を早くすべ
きではないか。

答弁 府や農区と調整をすみやか
にし、早期着工できるようにした
い。防護柵は94年から97年まで
35・7kmを実施し、新年度は30・
7kmを予定している。

駅周辺整備事業について・神姫バス運休後は・老人保健福祉計画は

市民クラブ

質問 福知山駅周辺整備の連続立体交差事業ならびに区画整理事業の今後の計画は。

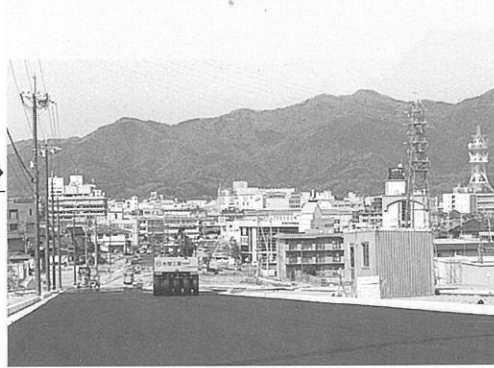
答弁 高架事業については370億円の巨額事業で駅構内施設の移設と仮線関係の工事に入り、その後本線の高架にかかる。移転は約50軒になる。駅周辺事業については建物調査を行い、仮換地指定に入る。新年度から工事に入り約200軒の移転になる。

質問 介護保険法が平成12年に施行される。本市の今後の考え方は。

答弁 平成11年度に審査会を設け認定を開始する。5人程度の保健・医療・学識経験者で構成する。

質問 神姫バスが4月1日から運休となる。その後の対応は。

答弁 日吉ヶ丘や岩間などの住民から強い要望もあり、京都交通にお願いし、乗り入れの承諾をいただいた。堀市内線(岩間線)とし


【駅南土地区画整理】工事中の駅南大通り

て1日3便を運行し、新たに水源地前のバス停を設ける。9月にはダイヤを見直す。高齢者や障害者対策として市民病院中心の経路としたので、市民の皆さんの多数の利用をお願いしたい。

質問 老人保健福祉計画の目標年次までの達成率と施設の様子は。またシルバー人材センター家事援助事業は、ホームヘルプサービスと似ているが、身体サービスなどで問題がおこらないか、そして社会福祉協議会との連携は。

答弁 計画目標に対し、おおむね90%以上に達しているが、新年度にホームヘルパー4人とデ

イケア施設を2ヶ所増やす。在宅介護支援センターは7ヶ所の目標に対し4ヶ所。シルバー人材センターの家事援助は体力面など高齢者にふさわしいものに限定し、体に触れず専門的でない。ホームヘルパーとの連携は必要。

公共料金への消費税の上乗せとゴミ有料化やめよ、同和行政終結を

日本共産党市議会議員団

質問 消費税が5%に引き上げられ、医療制度改悪とともに、大きく消費を落ち込ませ、市民生活を苦しめている。他市に例をみないすべての公共料金への上乗せをやめるべきだが市長の考えは。

答弁 法を守る立場から示しがつかず、上乗せをやめる考えはない。

質問 ゴミ収集の有料化でゴミ問題すべては解決しない。市長の見解は。

答弁 ゴミ問題の第一はモラルだ。今のところ現状のままですめる。

質問 同和行政を永続化させる「基本法」制定実行委員会から京都府も脱退した。本市も脱退すべきだ。また、同和子ども会の補助や同和の補習学級はやめるべきだが市長の見解は。

答弁 京都府が脱退しようが、本


収集日以外にも出されているゴミ

市の独自性ですすめる。部落差別を見抜くためにも施策は必要。

質問 市内の中小業者を支援するために、公共事業の分割発注や融資制度の改善を求めるが、市長の見解は。

答弁 連続立体交差事業でも業界から要望が出ており、本市の業者に還元できるようにしたい。融資制度では、低金利につとめたい。

質問 「サッカーくじ」が問題になっている。青少年の健全育成の観点から問題があると考えるが、教育長の見解は。

答弁 19歳未満には売らないようだが、「青少年に影響を与える」「家族そろって楽しめる」と賛否両論がある。

質問 減反の強制で多くの農家の皆さんが困っている。なぜ、同和地域だけ特別の配慮をするのか。

答弁 京都府の指導であり、一定割合の中で配慮している。

平成9年12月火災の教訓と住居表示の見直し等について

政和会

質問 最近、市街地で大規模火災が相次いだ。消防水利を由良川に求める場合、より安全でスムーズな消火活動が出来るよう、現在の階段の一部をスロープ式に改良出来ないか。また、この周辺市街地で防火水槽の新増設を。

答弁 消火栓のみでは対応出来ない。菱屋町に40トンの貯水槽を平成10年度に一基設置する。河川敷への消防車進入について、今後技術的問題・予算など建設省と詰めたい。

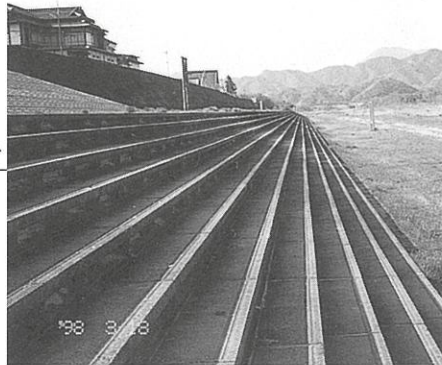
質問 郵便番号の

改変に伴い、本市の住居表示の見直しを。

答弁 住居表示の見直しについては、地名が重なっており難しくて、区画整理事業以外に出来ない。

質問 中学生の問題行動の増加原因の一つは授業の難解さが子供を追い込む、大人の責任では。

答弁 子供が犠牲者との思いは同感。学校は、わからなくても、わ



「階段の一部をスロープにできないか」

かろうと努力をし、まじめにやらせようとする子供を育てている。子供も悩んでいる。だから、大人全体で責任をもった子育てを考えていきたい。

質問 福知山公共職業安定所の移転計画は。

答弁 駅南に平成11年春の移転を目標に取り組み、跡地については福知山市が譲り受けたい。

質問 自治体の地球温暖化対策として公用車の液化天然ガスへの燃料の切り換えの考えは。また、ゴミ焼却炉で発生する大量の熱エネルギーの有効利用の考えは。

答弁 公用車の天然ガスへの切り換えは国の指導を待ちたい。また、発生する熱エネルギーは、環境対策室庁舎の冷暖房に利用したい。

質問 福知山おどり像を平成9年度予算で設置することになっているが、その後の取り組みは。

答弁 4月はじめに福知山商工会議所前に高さ約1.5で男女3体のブロンズ像を設置する。

ジャスコの開発許可の見直しと国道9号線の4車線化は

新政会

質問 ジャスコの出店表明から4年を経た。福知山の物価が他市より高いのは、大型店が少ないからだ。反対運動もあったが、間もなく開発許可も下りるとみているが。

答弁 ジャスコの問題は「共存共栄で」としてきた。買物を楽しむ大型施設は、本市に必要だ。そのことで来店客が増え、まちの活性化が図れると考える。出店は都市計画法に基づき知事の許可が必要で、本市の手は既に離れている。

質問 豊岡自動車道が完成すれば、福知山車が通らなくなる。国道9号線の4車線化の上川口までの改修要請を。

答弁 大事業だが、京都縦貫道のような高規格道路優先の予算となっている。新庄から北進は都市計画決定が必要である。地元としては、建設促進を建設省にお願いし、時期を失しないようにする。



4車線化が待たれる国道9号線

質問 最近中学生による凶悪犯罪が連続して発生している。大人社会のモラルの低下があり、大人自身ドッシリと構え手本を示す必要がある。教育委員会として特別に、考えておられる教育方針は。

答弁 最近連続して発生している中学生の殺傷事件については、頭を傷めている。現在教育委員会です具体的方針は示していないが、中教審の指示によりすすめている。

質問 高齢者が増えるなか、新年度の高齢者福祉予算で十分やっていますか。

答弁 在宅サービス提供が求められており、市も出来るだけのことをしなければならぬ。ヘルパー増員など老人保健福祉計画の見直しもしなければならぬ。

質問 市道半田11号線の舗装工事はいつになるか。

答弁 何時とは確約は出来ないが一日も早く出来るよう努力する。

国道9号拡幅の見直し・市道前田観音寺線・環境問題について

無党派

質問 国道9号の拡幅は当初計画より大幅に遅れているが、特に長く住み慣れた土地を離れなければならない人には大変な苦痛だ。今後の見直しについて。

答弁 用地買収が遅れ相当長引く覚悟がある。この遅れは21世紀の都市づくりにかなり影響すると懸念している。

質問 次期全国総合開発計画へ向けた市の対応、特に市街地空洞化対策は。

答弁 地方財源をどれだけあてても、与えるのだが、一層努力する。

質問 第2卸売団地構想は重要な課題だがその取組みは。

答弁 商工会議所で北京都流通加工団地として作りたいとの意向があるようだが状況を見守りたい。

質問 市道前田観音寺線の改修は過去の議会答弁通りなら、すでに舗装工事は終わっているはずなの



「市道前田観音寺線の改良はいつ?」

に、いまだ穴だらけだが、計画はどうなっているのか。

答弁 改修はしなければならず、やる姿勢ではいるが、官民の境界が不明確になっている。財産区、自治会立ち会いのもと境界確定をするのが先。そうすればすぐやる。

質問 乳幼児突然死症候群が原因で亡くなる赤ちゃんは全国で年間600人にのぼる。予防対策は。

答弁 そういう病気があることを市民に知ってもらう啓発は大切だ。

質問 ダイオキシン対策はどうなっているのか。不燃物処理場に敷設してあるシートの水漏れの心配はないのか。その調査は。小型焼却炉や野焼きの監視は。

答弁 不燃物処理場のシートの耐久性は半永久的。水を測定する施設もあり、調べているので心配はない。学校のゴミは焼却場に持ってきて焼く。野焼きは法律で禁止されており、広報「ふくちやま」で呼びかけている。

特別委員会の活動紹介①

同和対策特別委員会

同和問題の解決のため、同和対策事業特別措置法が施行されて以来、本市におきましても、この法の精神にのっとり、同和行政を市政の最重要課題として位置付けられ、市政全般にわたる諸施策と呼応して、住宅、道路、



下水道等の生活環境の改善、整備をはじめ、福祉の充実、職業の安定、教育文化の向上、市民啓発などの諸事業を積極的に今日まで進められ、生活環境の整備など、ハード面においては一定の成果を見たところです。

平成9年3月31日に地対財特法の期限切れとなり(一部改正された部分が5年間の時限立法として施行されています)国・府からの補助金が大きく削減され、平成9年度以降の同和事業の推進は、各自治体の対応も様々となっています。

津市は昭和44年特措法が施行される以前の昭和36年から、生活環境の整備として、共同浴場、排水排水路などを進められ、特措法施行以後は、地区道路、集会所、隣保館などの新設、改修事業を平成8年度まで推進し、平成9年3月地対財特法切れを迎え、国と県の動向や何よりも、地域の事態に即した環境改善に取り組むとして、

奨学金、福祉資金貸付、自動車運転免許取得制度などを引き続き実施されています。

津市も本市と同じく、激変緩和を基本に順次一般施策へ移行する方針です。

2月5日津市の同和対策について説明を受ける

特別委員会の活動紹介② 由良川改修促進特別委員会

由良川の豊富な水資源は、農業用水、生活用水、あるいは淡水漁場として活用され、今日まで流域住民に自然の恵みを与えて来た反面、由良川の度重なる洪水は、福知山や下流域の沿川住民に多大の被害を与えて来ました。昭和28年9月25日台風13号で綾部、舞鶴、福知山市で死者を始め家屋の流失、など未曾有の被害を受けました。

これを契機に昭和41年度策定の由良川水系工事実施基本計画に基づき改修が進められていますが、全国109直轄河川平均改修率は約23割(平成8年度版河川便覧)で遅々として進まないので由良川の実態です。

本委員会では、由良川が全国109直轄河川の中で最も複雑多岐にわたる河川であり、市民の命と財産を守るため、この一年、諸案件の整備をしつつ、改修促進のための活動をしました。

平成9年度は、三市一町由良川関係正副委員長会議や本市の全

議員協議会に建設省福知山工事事務所長の出席を求め、由良川改修の今後の取り組みについての説明と、改修促進について要望。また、三市一町正副委員長会のほか、本委員会独自でも近畿地方建設局・建設省・大蔵省・衆参両院地元選出国會議員に改修促進を強く要望しました。
今後、更に活発に要望活動を展開していきます。



議会日誌 (2月～3月)

- 2月
- 2日 北部四市議会連絡協議会
- 3日 議会運営委員会、高齢化・医療対策特別委員会
- 5日 全国議長会基地協議会総会(東京)
- 5～6日 同和対策特別委員会行政視察
- 9日 全議員協議会
- 10日 由良川改修促進特別委員

会陳情(東京)

- 13日 全国議長会広域行政圏市議会協議会総会(東京)
- 17日 京都市議会議長会(宮津)
- 17～18日 大学設置対策特別委員会視察
- 18日 全国議長会評議員会(東京)
- 20日 全国高速道通過市議会協議会理事會・総会(東京)
- 23日 中津市議会行政視察
- 27日 議会運営委員会
- 6日 三月定例会開会(提案説明)、議会運営委員会
- 13日 本会議(質疑)
- 16日 本会議(質疑)
- 17日 本会議(質疑)
- 19日 総務、市民厚生、経済、文教建設委員会
- 20日 総務、市民厚生、経済、文教建設委員会
- 27日 三月定例会閉会(委員長報告・採決)
- 31日 全議員協議会、議会だより編集委員会
- 下関市議会行政視察

奥田市議会議員急逝

去る4月1日、奥田春美市議会議員(66歳)が急性心不全で亡くなられました。



奥田議員は、文教建設常任委員会委員長を務められるなど、市議会において積極的に活躍されてまいりました。
ここに、その逝去を惜しむと共に、ご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

◆恒例の春のお城まつり、みずみずしい鉢花、満開の桜が春の香りと共に私たちの目を楽しませてくれました。
◆4月は、新しい年度のはじまりで、何かとせわしい時期です。議会だよりには、平成10年度の予算の概要を掲載しました。
◆21世紀に向けて、市民の皆さんと、快適で魅力あふれる福知山市をつくっていききたいと思えます。